

第154回

定時株主総会 参考資料

YASDA

安田倉庫株式会社

1. 企業集団の現況に関する事項

日本経済

新型コロナウイルス感染症の影響

ウクライナ情勢等による
経済下振れのリスク

厳しい状況で推移
先行きは不透明な状況が継続

倉庫物流業界

- 国内貨物は入出庫・保管残高ともに伸び悩み
- 輸出入貨物は持ち直しの動きに足踏み

不動産業界

- オフィスビルの空室率は上昇

引き続き厳しい状況で推移

物流事業

事業基盤の強化

- 付加価値の高いロジスティクス・サービスの提供による取引の拡大
- 物流施設の増強
（仮称）羽田営業所開設に向けた倉庫用地取得 等
- 南信貨物自動車株式会社のグループ会社化

不動産事業

稼働率の維持・向上

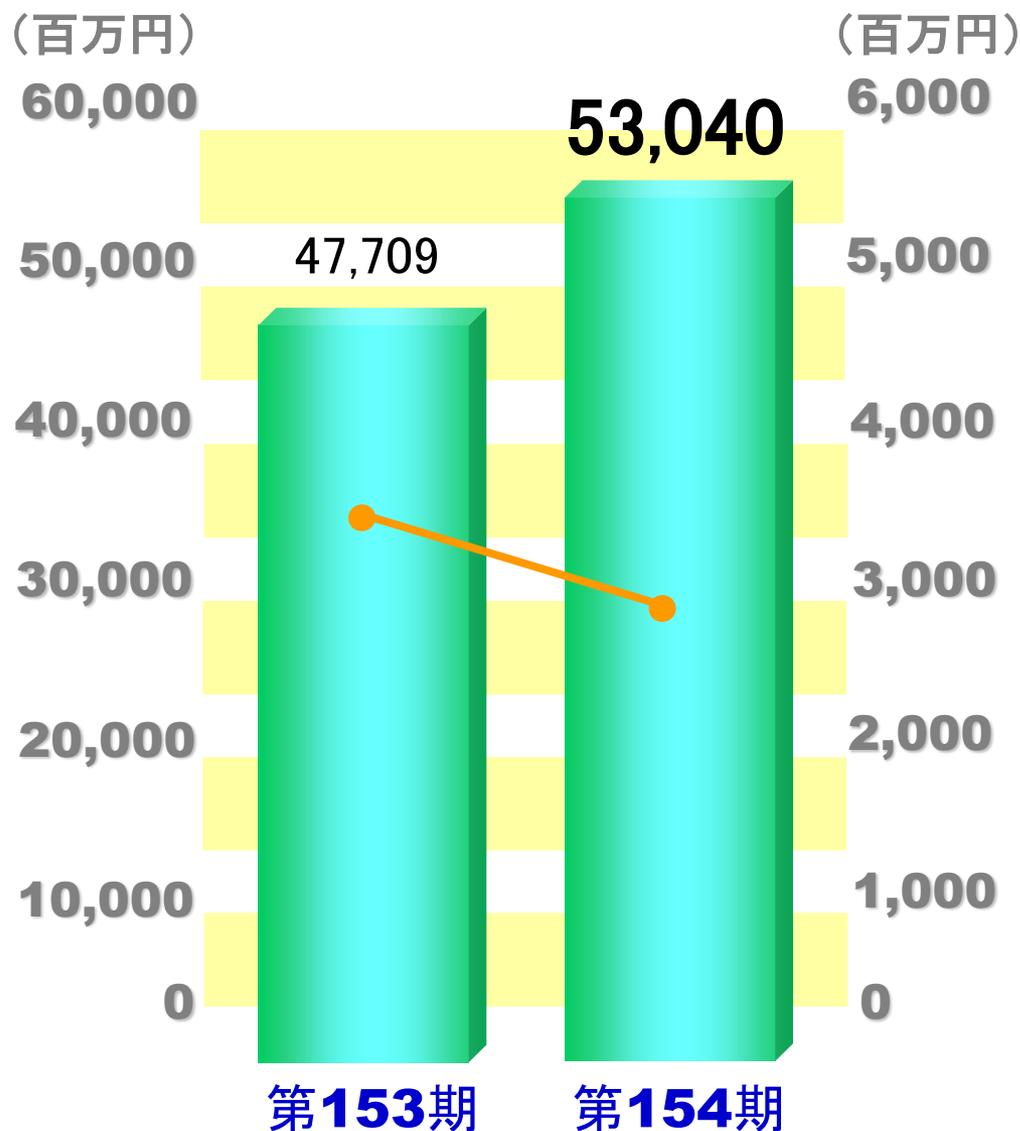
- 既存施設の適切なメンテナンス
- 機能向上の推進

コスト構造改革

- 各種営業原価、販管費の圧縮
- 業務の合理化

当連結会計年度の業績

YASDA



営業収益

53,040百万円

前期比5,331百万円増
(11.2%増)

営業利益

2,910百万円

前期比378百万円減
(11.5%減)

経常利益

4,037百万円

前期比325百万円減
(7.5%減)

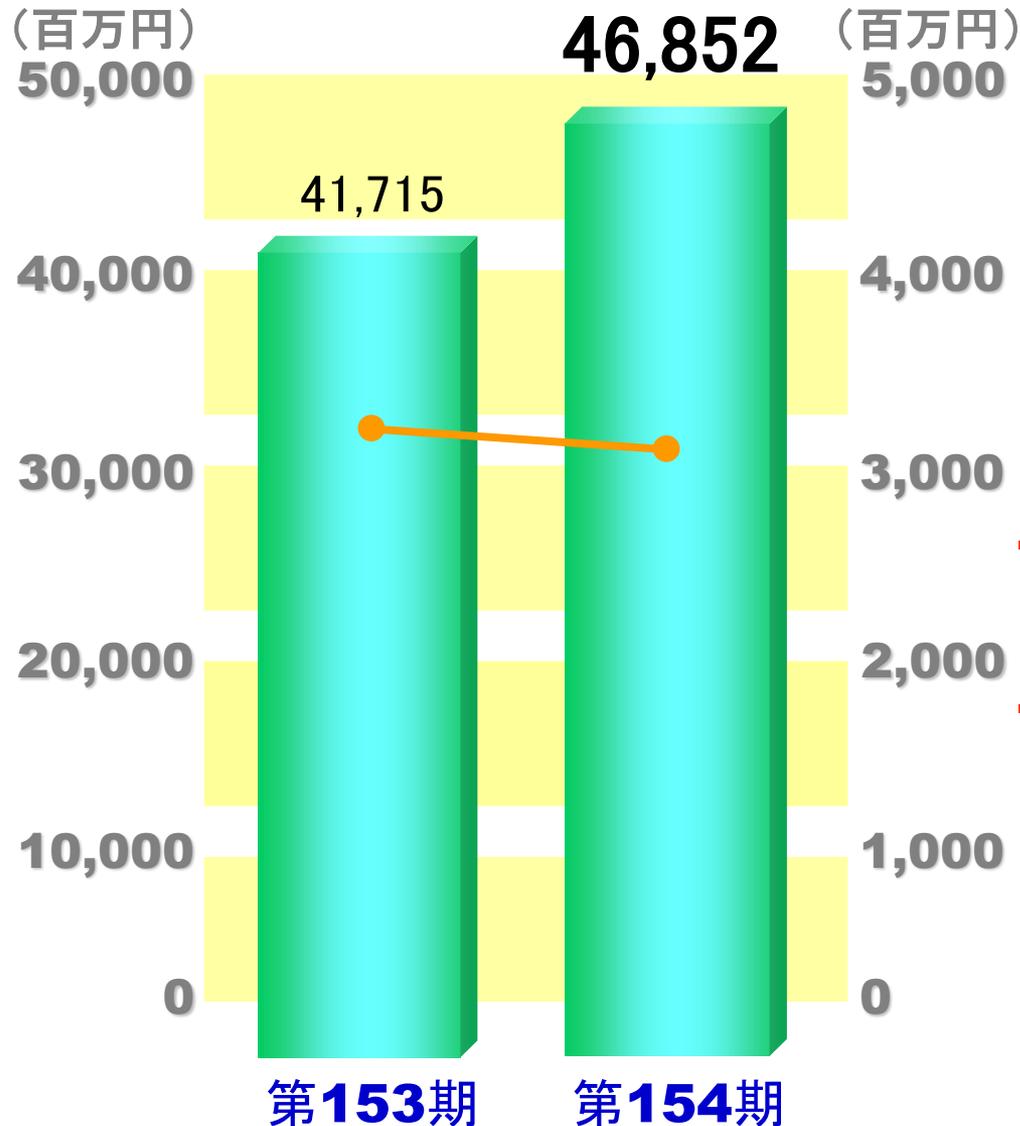
親会社株主に
帰属する
当期純利益

2,873百万円

前期比82百万円増
(2.9%増)

対外公表した連結業績予想の
目標値をいずれも達成

物流事業の業績



営業収益

46,852百万円

前期比5,136百万円増
(12.3%増)

セグメント利益
(営業利益)

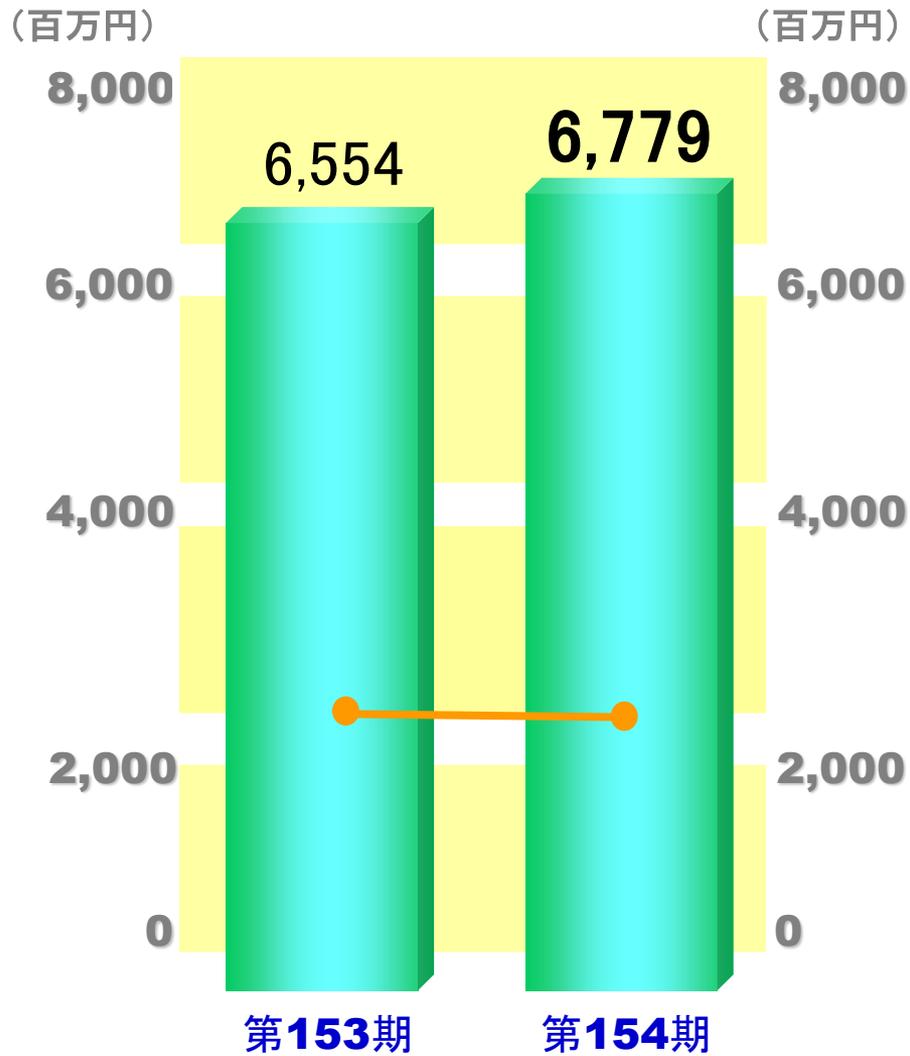
3,199百万円

前期比55百万円減
(1.7%減)

- 前年度に新設した物流施設の稼働などによる倉庫保管料などの増加
- 事業基盤の強化に伴う先行投資及び各種営業原価の増加



不動産事業の業績



営業収益

6,779百万円

前期比224百万円増
(3.4 %増)

セグメント利益 (営業利益)

2,096百万円

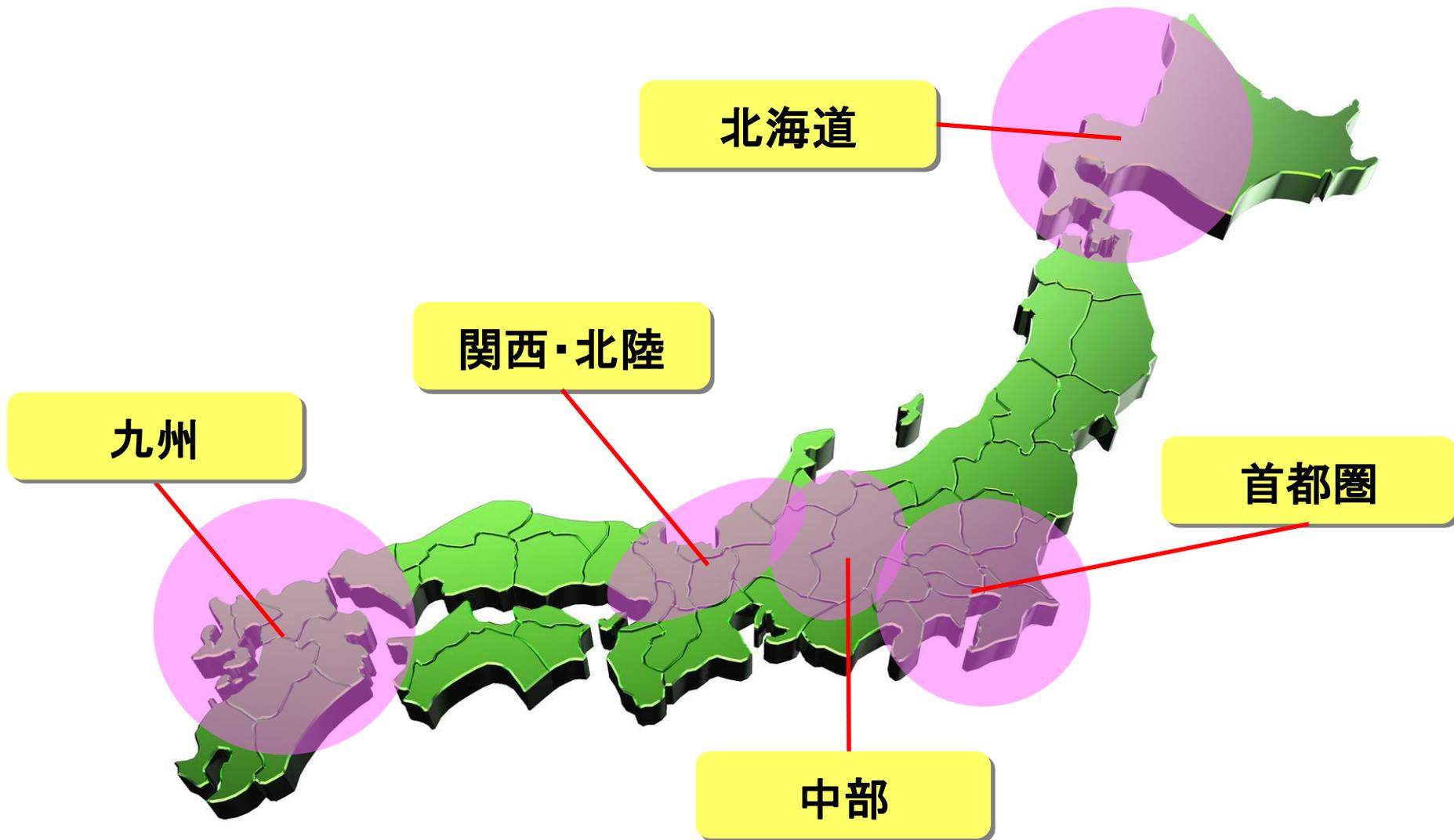
前期比8百万円減
(0.4 %減)

- 既存施設の稼働率の維持
- 施工工事の増加



2. 企業集団の主要拠点等

国内事業拠点



主要拠点



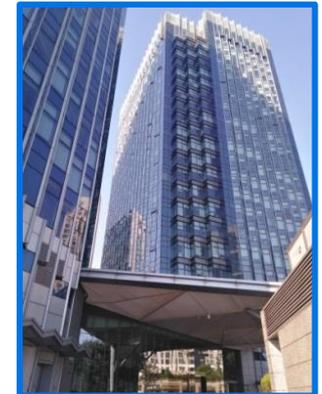
■ 海外事業拠点



安田物流(上海)
有限公司



安田中倉国際貨運
代理(上海)有限公司



YASUDA LOGISTICS
(VIETNAM) CO., LTD.
(ハノイ)



PT. YASUDA LOGISTICS
INDONESIA
(ジャカルタ)

3. 連結計算書類等

第154回招集ご通知 39ページ~41ページ

**連結貸借対照表、連結損益計算書、
連結株主資本等変動計算書**

第154回招集ご通知 42ページ~44ページ

**貸借対照表、損益計算書、
株主資本等変動計算書**

当社ウェブサイトに掲載

連結注記表、個別注記表

4. 会社の体制及び方針等

第154回招集ご通知 36ページ～38ページ
業務の適正を確保するための体制及び
運用状況の概要

当社ウェブサイトに掲載
株式会社の支配に関する基本方針

第154回招集ご通知 38ページ
剰余金の配当等の決定に関する方針

第154回招集ご通知

28ページ～35ページ

会社の株式に関する事項

会社の新株予約権等に関する事項

会社役員に関する事項

会計監査人の状況

5. 対応すべき課題

世界に誇れるYASDAブランドと革新的テクノロジーの融合で 全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す



■中期経営計画

変わらず、~~変える。~~

YASDA Next Challenge 2024

■基本方針

最先端テクノロジーと人間力を融合した、
「YASDA Value」で多様化する社会とお客様ニーズに応える。

YASDA Value = お客様の声に真摯に耳を傾け誠実にお応えする安田倉庫グループで共有する価値

■基本目標

業績目標

営業収益
650億円

営業利益
40億円

経常利益
48億円

営業利益率
6%

物流

お客様のビジネス環境に合わせた
最適なサービス提供と、
既存の物流の領域に捉われない
新サービスの創造

不動産

保有不動産の再開発による
収益基盤の更なる強化

経営インフラ

社会環境の変化にも
柔軟に対応できる
サステナビリティ経営基盤と、
確固たる現場力・人間力の確立

■基本戦略

付加価値の高いサービスの提供に向けたソリューションの強化とネットワークの拡充

- ソリューション提案型営業の深化
- メディカル物流拠点の拡充と体制の強化
- IT機器ライフサイクルマネジメント業務体制の拡充
- EC物流サービスの拡充
- ワークスタイルの変化に適応したオフィスサポートの事業転換
- 国内外の輸配送ネットワーク拡充
- 新しい物流技術・DXの活用による新サービス開発

保有不動産の維持管理と価値向上施策を通じた事業拡大

- 芝浦地区、横浜地区の保有不動産再開発
- お客様ニーズに応じた施設の適切なメンテナンスと機能向上

「YASDA Value」に磨きをかけるための経営インフラの高度化

- 多様な人材活用と専門人材育成
- 働きやすい環境の更なる整備
- DXの基盤としての情報システム高度化
- グループ連携の強化
- ステークホルダーの持続可能な発展に貢献するサステナビリティの取組み推進
- コンプライアンス、リスク管理の徹底とガバナンス強化
- サービス品質の維持・向上に向けた品質管理体制と現場力強化
- 事業基盤の災害強靱化と防災徹底
- 規律ある財務運営と成長投資の両立
- YASDA Next Challenge (新規事業・新規施策)

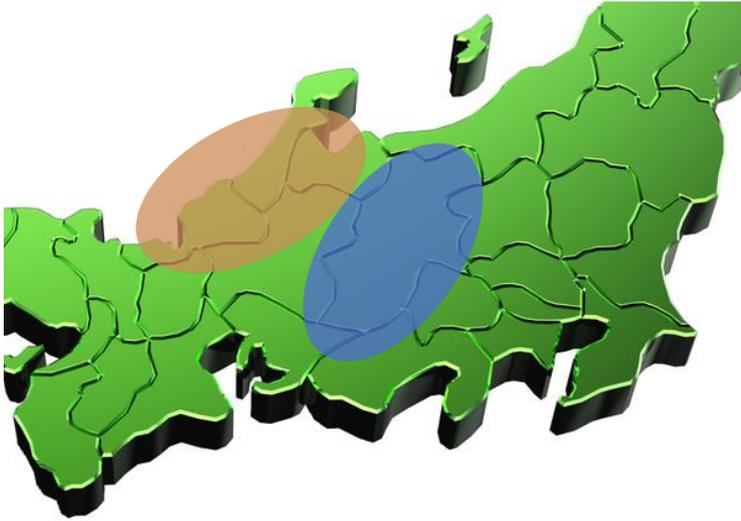
■ 東京都大田区に倉庫用地取得



羽田空港至近に位置する東京都大田区に倉庫用地取得

➡ メディカル物流拠点の拡充を図ります

■南信貨物自動車グループのグループ会社化



大西運輸・オオニシ機工主要拠点エリア

南信貨物自動車グループ主要拠点エリア



長野県全域に拠点を展開する南信貨物自動車株式会社と
その子会社3社をグループ会社化

➡ 安田倉庫グループとして輸配送ネットワークと
サービスメニューの更なる拡充を図ります

■ EC物流サービスの拡充



ECでの販売戦略の強化を図るお客様のご要望にお応えするべく、EC専用の倉庫管理システムを開発し、当社大黒営業所内にEC物流センターを開設

➡ 当社物流事業の新たな柱として成長させてまいります

■ メディカル物流サービスに関する 国際認定の取得



■ サステナビリティ推進の取り組み強化



■ 国内初のソーシャル・ハイブリッドローン による資金調達



■ 当社ウェブサイト「サステナビリティページ」

安田倉庫グループのサステナビリティ

> トップメッセージ > マテリアリティ > 企業理念 □ > 長期ビジョン・中期経営計画 □ > ESGデータ集



🔵 環境 / Environment

- > 環境マネジメント
- > 環境保全活動



🔵 社会 / Social

- > 社会とともに
- > 顧客・取引先とともに
- > 従業員とともに
- > 株主とともに



🔵 ガバナンス / Governance

- > コーポレート・ガバナンス
- > コンプライアンス
- > リスクマネジメント

第154回
定時株主総会
決議事項

第1号議案 第154期剰余金処分の件

期末配当金 1株 13円

中間配当金とあわせ 1株 年間25円

詳しくは第154回招集ご通知[6ページ](#)をご参照ください

第2号議案 定款一部変更の件

- ・「会社法の一部を改正する法律」(令和元年法律第70号)附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行
- ・株主総会資料の電子提供制度導入に備える



- ・現行定款の第15条の変更等を行う

詳しくは第154回招集ご通知7ページ~8ページをご参照ください

第3号議案 取締役7名選任の件

- | | |
|----------|----------|
| 1. 藤井 信行 | 5. 井福 正博 |
| 2. 小川 一成 | 6. 曾禰 寛純 |
| 3. 武藤 博幸 | 7. 坂本 森男 |
| 4. 松井 正 | |

第4号議案 監査役1名選任の件

1. 鷺谷 輝雄

詳しくは第154回招集ご通知16ページをご参照ください

第5号議案 補欠監査役1名選任の件

1. 中村 秀麿

詳しくは第154回招集ご通知17ページをご参照ください

ありがとうございました

